

麗澤会校友会につながる情報誌

REITAKU

ALUMNI ASSOCIATION

2024.07

No. 157

テーマ
強くて
しなやかな心を
育てる
麗澤瑞浪



教育理念を具現化する麗澤教育は いかにあるべきか

麗澤会員の皆様、いつも麗澤各校をさまざまな形でご支援いただき、誠にありがとうございます。今回は、日頃の感謝の思いを込めて、近年の麗澤瑞浪の教育活動について、会員の皆様にご紹介させていただきます。

まず、今年度の入学式式辞について触れたいと思います。毎回、式辞を考え文章にすることは骨が折れます。社会情勢、学校の状況、入学生や在校生、卒業生のことをさまざまと考へ、まずは「問い」や「テーマ」を考えます。そこから、具体的な文章を紡いでいきます。

麗澤瑞浪では、現在も全国各地、時に世界から集まった、さまざまな個性の生徒たちが学校生活、寮生活を送っています。非常に便利で快適になった世の中において、生徒は決して快適・楽しいだけではない寮生活をなぜ送るのか、我々教職員も非常に手間のかかる寮運営をなぜ続けているのか。その答えは、本校の卒



麗澤瑞浪中学・高等学校 校長

藤田 知則





業生の方々、教育を支えてくださる方々、教育に携わる教職員それぞれに、異なる答えがあると思います。

ここで入学式の式辞を一部抜粋してご紹介いたします。

「社会に目を向けると、自分の時間を自由に使える、ある目的を効率よく達成できるタイプの学校がとても人気があります。多様性を受け入れるという観点からは、選択肢が増えることはとても良いことです。ただ、学校とはいったい何をするために存在するべきなのか。少し心配なところもあります。学校は、大学や社会へ出ていくための、予備的学校ではいけません。生徒や保護者の個人的なニーズを満たすだけのサービス業でもいけません。利便性が高いことだけを売りにしてはいけません。学校は本来、自分の思い通りにいかないことを経験し、自分自身の課題を友達や周囲の大人の力を借りながら克服することで、大人になるための準備をするところです。集団のルール、社会のルールを経験して、人間関係の葛藤を経験することで、将来、地域や組織、国の未来の

行く末を真剣に考えることができる社会の構成メンバーである大人へとなっていく準備をする場所であるべきと考えます。」

また、コロナの時代に痛感しましたが、現代は非常に不寛容な社会となりました。多感な中学・高等学校の時代に、自分と異なる価値観や考えを持った人に囲まれ、深く関わり合う機会があれば、自分とは異なる他者への共感性が高まり、お互いに個を尊重し、良いところを認め合える寛容性が身に付くはずですが、このような若者が社会に増えれば、未来をより良い方向へ変えていくことは必ずできます。

わざわざ思い通りにならないものと向き合わなくても生きていける時代、人と深く関わらなくても生きていける時代だからこそ、私たち麗澤瑞浪は、誰かと共に生きられる強くてしなやかな心を育て、世界の安心・平和・幸福の実現に寄与する卒業生を輩出していきたくと思います。引き続きのご支援、よろしくお願い申し上げます。

校友会全国大会 in KYOTO —大家族になろうよ!

令和5年11月5日（日）13：00より、ホテルグランヴィア京都にて、廣池幹堂名誉会長ご夫妻、御息の慶一さんご家族をはじめ、総勢300名が参加して「麗澤校友会全国大会 in KYOTO —大家族になろうよ!」を開催しました。



物故会員黙祷から始まり、松浪進麗澤校友会会長開会宣言に続き、廣池幹堂名誉会長のご挨拶を頂戴した後、山本幾雄元麗澤会会長の乾杯でスタートしました。

その後、祇園甲部の芸舞妓の皆様の舞の披露から始まり、麗澤大学学長徳永澄憲先生、麗澤中学・高等学校校長櫻井穰先生、麗澤瑞浪中学・高等学校校長藤田知則先生



麗澤



に各学校紹介をしていただき、続いて卒業生からのメッセージとして講師の神田京子様、株式会社イシダの石田隆英社長、そして国民栄誉賞受賞をされた車いすテニスプレーヤーの国枝慎吾様からビデオメッセージをいただきました。

更には瑞浪吹奏楽部の大演奏会を経て豪華景品がたくさん揃った大抽選会を行い、最後は瑞浪吹奏楽部の伴奏で全員で「ふるさと」を大合唱して、熱気に包まれた中で締めとなりました。

皆様のおかげで、テーマにあげました「一大家族になろうよ！」にマッチした、絆が強まる同窓会としての全国大会を開催することができました。

京都府麗澤会会長 樋口真一郎

卒業生の活躍

神谷そらさん世界を見据えた大活躍！



2023年4月、フジサンケイレディスクラシックでプロ初優勝



2022年プロテスト合格の報告として本校を訪問

2023年9月10日、日本女子プロゴルフ選手権コニカミノルタ杯（長崎・パサージュ琴海アイランドクラブ）にて神谷そらさんがメジャー優勝を飾りました。20歳145日での優勝は大会史上3番目の年少記録となる快挙です。神谷そらさんは、岐阜県土岐市出身、2003年生まれの若千21歳で、同世代には強豪がひしめく「ダイヤモンド世代」でもありま

す。長らく本校キャンパス内に所在する麗澤瑞浪ゴルフ倶楽部をホームグラウンドの一つとして研鑽を積んできました。父の哲史さんの勧めもあり6歳からゴルフを始め、第8回全国小学生ゴルフトーナメント（2014年）決勝大会出場、岐阜県小学生ゴルフ選手権（2015年）優勝と、本校入学前から全国で実績を重ねてきました。中学2年次に出場

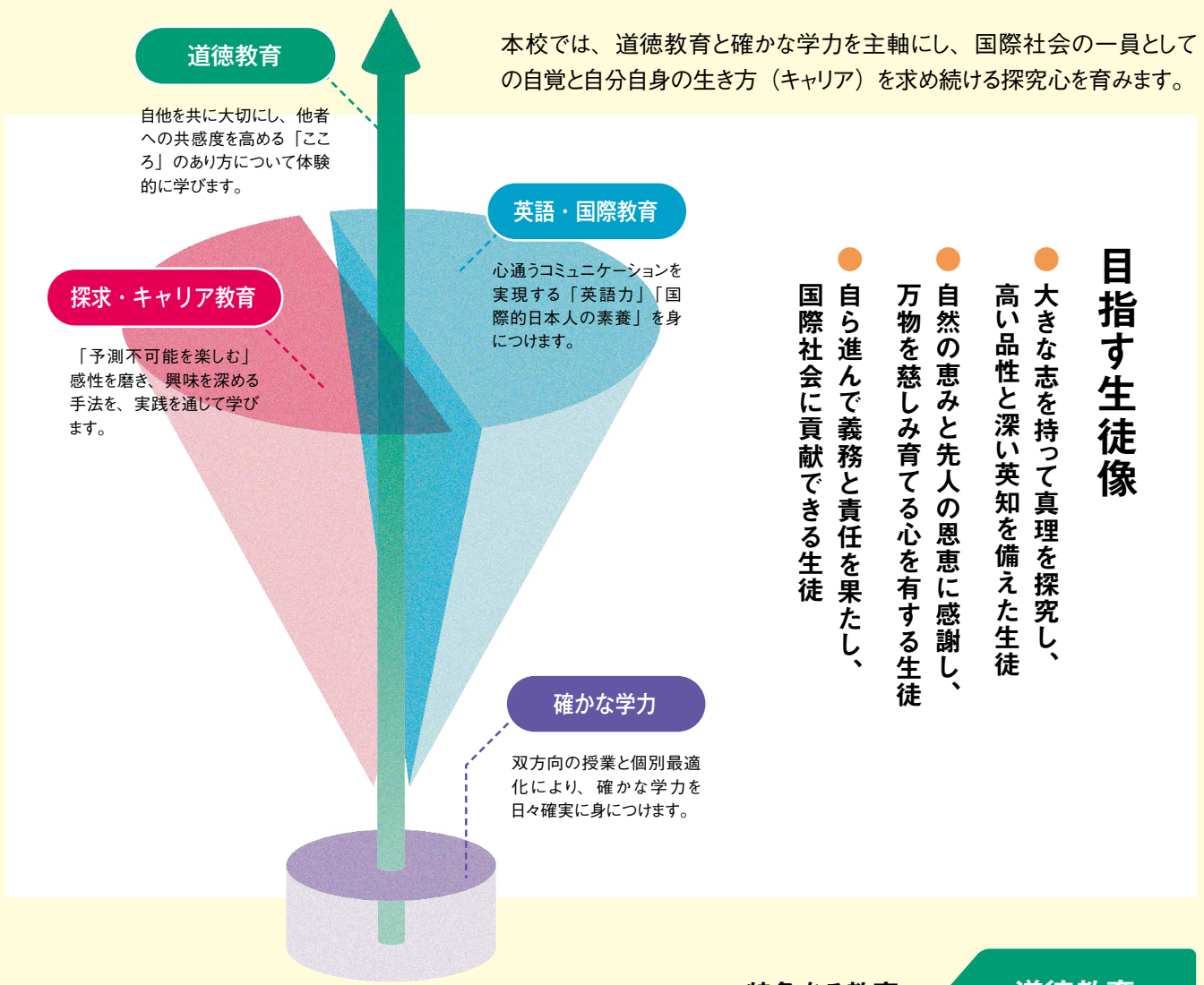
した、全日本女子アマチュアゴルフフェイズ選手権（2017年）、全国中学校ゴルフ選手権春季大会（2018年）では連続して優勝を果たしています。2019年、麗澤瑞浪高等学校に進学。同年には、日本ゴルフ協会ナショナルチームメンバーに選出されました。第11回アジアパシフィックアマチュア選手権大会（2019年）の日本女子チーム代表の一員として団体戦、個人戦に出場。2019年は、世界を股にかけた活躍の年となりました。高校3年次には、中部女子アマチュアゴルフ選手権（2021年）で優勝。2022年に本校卒業後、プロテストに1位で合格。プロテスト合格時には、最も活躍が期待されるルーキーの一人として、期待を集めました。2023年4月、フジサンケイレディスクラシックでプロ初優勝。

同月には瑞浪市の観光大使に委嘱され、同市の観光大使としては個人第1号の荣誉に輝きました。幼少期からここ瑞浪市でゴルフとひたすらに向き合い、その才能を如何なく発揮し結果を残してきた神谷さん。妹の神谷ももさん（2024年卒業）、神谷ひなさん（麗澤瑞浪高等学校在学中）も麗澤瑞浪で学窓をともしてきました。神谷そらさんだけでなく、姉妹全員が麗澤瑞浪同窓生の誇りです。今後も、地元岐阜県から世界へとますますの活躍が期待されます。

同月には瑞浪市の観光大使に委嘱され、同市の観光大使としては個人第1号の荣誉に輝きました。幼少期からここ瑞浪市でゴルフとひたすらに向き合い、その才能を如何なく発揮し結果を残してきた神谷さん。妹の神谷ももさん（2024年卒業）、神谷ひなさん（麗澤瑞浪高等学校在学中）も麗澤瑞浪で学窓をともしてきました。神谷そらさんだけでなく、姉妹全員が麗澤瑞浪同窓生の誇りです。今後も、地元岐阜県から世界へとますますの活躍が期待されます。



日本女子プロゴルフ選手権コニカミノルタ杯優勝



特色ある教育

道徳教育

自他を共に大切にし、他者への共感度を高める「こころ」のあり方について体験的に学びます。

日々の生活の中にある、 「ありがたさ」に気づけるように

「“ありがとう”の反対は何でしょう？」

道徳の授業で先生からこんな質問がありました。生徒たちが首をかしげる中、「正解は、“当たり前”です」との答えが返ってきました。私たちの日々の生活は決して当たり前のことではなく、多くの先人・先輩や様々な恩恵によって築かれ、維持されています。まさに「有ることが難しい」ものと言えます。

例えば本校では、約半数の生徒が寮生活を送っています。共同生活の中で、掃除・洗濯など身の回りのことは自分で行うので、入学して多くの寮生が親のありがたみを実感します。

家にいると、ご飯が出てきて当たり前、洗濯や掃除もしてくれる。それが当たり前ではなかったことに気づき、自然と感謝の心が湧いてくるのです。寮生活に留まらず日頃の学校生活等においても、そうした恩の存在を知り、恩を感じることができれば、その恩に報い、自分のできることから少しでも世の中を良くしていきたいというプラスの気持ちが湧いてくる。この「恩」の存在を学ぶことが、麗澤教育の根幹です。



高橋 周作
教頭先生

特色ある教育

道徳教育



照下 真女さん

2010年卒業生 東京大学大学院卒
JICA等を経てNEWPEACE

多様な個性と価値観を知り、 他者の立場で考えるということ

マザーテレサの伝記に強く心を打たれ、世界中で誰か困っている人の役に立てる人になりたいと「外の世界」に目を向けていた私を、両親は中学校から小豆島の外の学校に送り出してくれました。

テロや戦争など、刻一刻と変わる世界情勢を目の前にし、「生命の危険に晒されることがない平和な世界にするために、できることは何か」を自問した麗澤瑞浪での学生時代。全国から集まった仲間と寝食を共にする生活は、多様な価値観を受け入れ、時にぶつかりながらも、尊重し合うことの大切さを学びました。

そして今、社会課題と向き合う仕事をする上で、社会に起きている課題を多角的視点で捉えながら、相手の立場に立って理解する、という麗澤で学んだことを大事に、より良い世界を作るための一歩を積み重ねています。

長所を認め伸ばす教育が、 挑戦する心を育ててくれた

私は高校生の時に恩師に得意分野で勝負することを教えていただきました。私は理系科目以外の勉強が好きではなく、あまり成績も良くありませんでした。そんな私に当時の恩師は苦手をなくすのではなく長所をより伸ばすことで勝負することを教えてくださいました。その経験が今でも生きていて、自分の強みを生かした医師を目指しています。麗澤瑞浪高校の魅力の一つは「勉強を頑張る」「部活に熱心に取り組む」など様々な生徒がいて、一人ひとりが長所を伸ばしお互いに良いところを認め合うことができることだと思います。

また寮生活を通して様々な人たちと交流することで刺激を受けられる点もよい点です。今後も麗澤で学んだことを生かして一人前の医師となれるように努力していきます。



高尾 康太郎さん

2017年卒業生
研修医2年

友人や家族が成長を促してくれる。 感謝の気持ちをもって日々を頑張りたい

私は、高校から寮生活をしています。寮仲間のおかげで一度もホームシックになったことは無かったのですが、最上級生たちが卒業を機に退寮し、自分が副寮長として寮を引っ張っていく立場になった時、急に不安に押しつぶされそうになり逃げ出したいくなりました。先輩方に支えられてきたことを実感した瞬間でした。

そんな時、道徳の授業の中で学んだ「自ら運命の責めを負うて感謝す」という格言が、自分の心の拠り所となりました。自分の運命を受け止め、自分が成長できる大切な機会に感謝する気持ちが生まれたことで、自ずと友達や家族への感謝も生まれていきました。これからも、共に生活する全員にとって居心地の良い寮を目指し、どんなことにもくじけずに奮闘していきたいと思っています。



長南 心晴さん

高校3年生
江東区立深川第八中学校(東京都)出身

「予測不可能を楽しむ」感性を磨き、興味を深める手法を、実践を通じて学びます。



ブルーベリーProject チーム
「REMIN」

(左から)文美恵子さん・今井佳永さん・
藤田千鶴さん・呉羽紘奈さん・
大島麗未さん

自分たちの手で壁を越えていく。 その喜びを実感できた探究活動

活動のきっかけは、学校の敷地内にあったブルーベリー畑が無くなると聞き、もったいないと感じたことでした。しかし、メンバー全員が農作業の経験はなく、先生や地元の方々に助けをもらいながら、手探りでスタートとなりました。もっとも大変だったのは収穫期で、朝5時頃から手摘みをし、選果まで行いました。そのうちに、試作品の制作や市場に出回っている商品の研究を始めました。

現在では、プロジェクトに共感してくださった地域のパン屋さんやパウンドケーキのお店で、私たちのブルーベリーを活用いただいています。これらを通じて、栽培・企画・開発・販売と、普通の学校生活では学べない経験ができました。自ら考え決断して実行することは大変ですが、自分たちの手で壁を越えていく面白さを知りました。

学びの楽しさを探究

生徒・教員が共に探究する活動がDiscovery Saturdayです。モデルロケットを製作し、性能を上げ全国大会に挑戦する講座や、本校の自然を活かした野菜栽培を行う講座、キャンプ講座など、普段の授業では学べない分野についての探究が可能です。また、社会で活躍される卒業生や社会の第一線で活躍される方々から話を聞く機会もあり、自身の進路を考えるきっかけも多数用意されています。



昨年度は6人がモデルロケット全国大会に出場しました。
滞空距離を競い合う個人部門で6位入賞を果たしました。



谷淵 貴啓先生
探究学習担当

自分の好きを発見できるよう、 試行錯誤する背中を支えたい

「Discovery Saturday」のモデルロケット講座は、ライセンスを取得した教員指導の元で、火薬を使用した本格的なロケット製作を学べる、誰でも参加可能なプログラムです。

画用紙など身近な素材を使用し、オリジナルロケットを製作し、実際に飛ばす経験ができます。製作過程で想定外の問題に遭遇することもあります。高度・滞空時間を長くするための試行錯誤を繰り返すことが、思考力や協調性を育む機会へと繋がります。毎年JAXAで行われる全国大会にも出場しており、2022年は最高峰の賞を獲得しました。本プログラムで得た知識や経験を大学進学に活かす生徒や、興味関心のある事柄をとことん突き詰めて深めていく生徒の様子を見届けていると、進路や将来像を固めていくことにも最適なプログラムだと感じています。

特色ある教育

英語・国際教育

心通うコミュニケーションを実現する「英語力」「国際的日本人の素養」を身につけます。



ピーター・リチャードソン先生

英語担当(グローバル教員)

高い視座と幅広い視点をもつ、 「国際的日本人」を育みたい

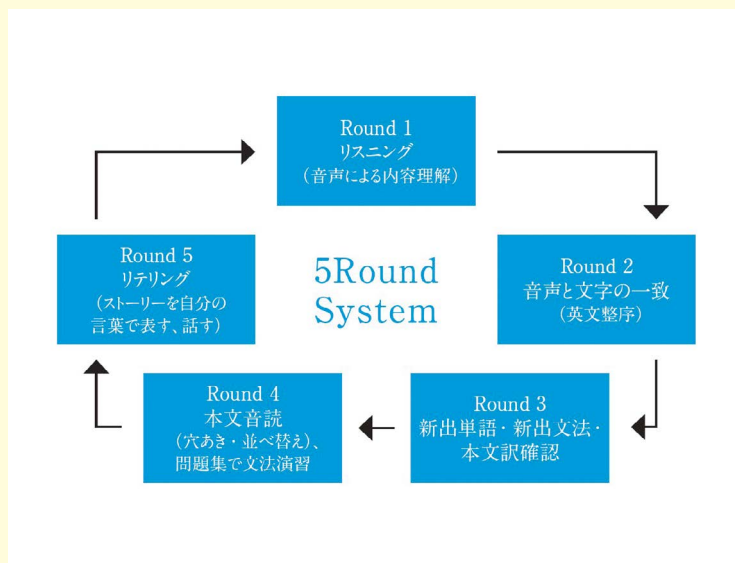
本校は「国際的日本人」つまり、良き日本の文化を身につけ、広い視野を持った人を育成します。様々な価値観を知ることはもちろんのこと、日本を深く知り、そして世界を知る中で、改めて日本人である自分たちのことを自分の言葉で理解していくことを繰り返し促していきます。

そのためにグローバル教員による英語の授業、交換留学プログラムに力を入れています。留学以外にも、外国人留学生との交流会や国際イベントなどを定期的に行っています。毎年、オーストラリア、シンガポール、台湾、インドネシアの外国人留学生が複数名クラスに溶け込み、一緒に学び、遊び、刺激し合います。異文化交流や意見交換から、世界を体験的に知り、自立的に学ぶことが自然に身につくのです。

麗澤瑞浪独自の「5Round System」

中学では5Round Systemを取り入れています。

本校の特長は全ての授業をグローバル教員と日本人教師の2人体制で行っている点にあります。従来型の授業のように初めから音や意味や文法を一度にインプットするのではなく、右図のように段階的に情報を入れることで定着をはかり、最終的にその英文を自在に操って自己表現できることを目標としています。日本人教師による文法に特化した授業も行われるため、文法についてもしっかり学ぶことができます。グローバル教員と日本人教師との相乗効果で、リスニングや英語でのアウトプットはもちろんのこと、実力テストや英検等の成績においても大きな伸びが見られます。

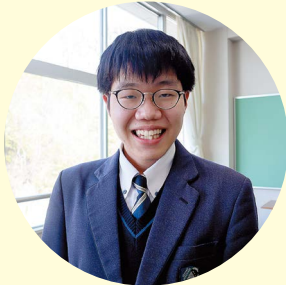


可能性をさらに引き出す「交換留学制度」

自分自身の可能性を最大限に伸ばすポイントは、コンフォートゾーン（快適な領域）を飛び出すことにあります。

留学はコンフォートゾーンを飛び出し、未知なる自分と出会う大きなチャンスです。中でも高校生のうちに留学に行く最大の価値は、留学で得た経験、人生観の変化をそのまま大学選びや学部選びなど、自分の進路選択に直結させられる、ということに尽きます。本校では交換留学制度があり、中長期の留学後に復学し、3年間で高校を卒業できる制度があります。渡航費・生活費以外の費用は原則としてかかりません。※諸条件があります。

一人ひとりが希望する進路実現に向けて、徹底的にサポートします。



川畑 慶悟さん

高校3年生

岐阜聖徳学園大学附属小学校(岐阜県)出身

自分の学びのスタイルを磨き、 目標の難関国公立へ挑む

「学習実行録」は、教科ごとに色分けをすることで、勉強時間のみならず、いつ何の教科を勉強したか一目ただけで分かる作りになっています。そのため、休憩時間の把握や、教科ごとの勉強時間の振り返りを行うことで、自分らしい時間の使い方を身につけることができました。

また、学習で困ったことがある場合も、「学習実行録」を見ながら先生への相談が可能なことも魅力の一つです。最初は思うように学習が進まず、もどかしい思いをしていましたが、次第に自分の1日にできるタスク量や健康状態を考慮し、実行録どおりに進めていくことができるようになりました。

難関国公立大学への進学を目標に、「学習実行録」を元に、自分で計画を立てる、勉強する、評価する、改善する、を繰り返していきたいと思います。

～ 進路指導担当者より ～

学習支援の一環として長年、「学習実行録」を通じた指導を続けています。テスト直前だけの詰め込み学習など、計画性がなく効率が悪い勉強を防ぐため、担任から毎日の記録へアドバイスをもらい、クラスの友達がどのような質・量の勉強をしているかを知ること自分なりの学びの進め方を身につけます。自学自習の習慣と「学習実行録」を通じて自己を知ること、受験にも対応できる力を育みます。

進路指導の特長は次の2つです!

1 充実の「進学講座」で、塾に行く必要はありません!!

大学進学対策が校内で完結。長期休暇中にも充実した進学講座を実施しています。

2 自ら学びに向かえる環境

自学自習の習慣を身につける環境があります!

AI教材を活用し、効率的な学習支援はもちろん、学習計画と「学習実行録」をもとに手厚い個別指導を実施しています。

確かな学力を土台とした進路実現

※過去5年間の合格実績(延べ数)

旧帝国大学 東京大学2名、京都大学1名、大阪大学2名、名古屋大学8名、北海道大学2名、九州大学1名

国公立大学 **国立大学** 東京外国語大学2名、神戸大学1名、金沢大学11名、広島大学2名、横浜国立大学2名、名古屋工業大学2名、岐阜大学3名、愛知教育大学3名 他

公立大学 国際教養大学2名、大阪公立大学2名、愛知県立大学6名、名古屋市立大学3名 他

私立大学 **関東** 慶應義塾大学7名、早稲田大学3名、上智大学3名、東京理科大学11名、明治大学13名、青山学院大学7名、中央大学13名、立教大学6名、法政大学7名、学習院大学1名、麗澤大学231名 他

西日本 関西大学2名、関西学院大学11名、同志社大学19名、立命館大学50名、

川崎医科大学(医・医)1名、福岡大学(医・医)1名 他

東海 南山大学41名、愛知大学24名、愛知学院大学42名、名城大学62名、中京大学39名、

愛知医科大学(医・医)1名、藤田医科大学(医・医)1名 他

部活動の活躍

太鼓部

太鼓部は3月24日(日)に全国大会の日本太鼓ジュニアコンクールに岐阜県代表として出場しました。今年の7月31日から8月5日に岐阜県で行われる第48回全国高等学校総合文化祭にも出場します。



ゴルフ部

3月18日(月)から22日(金)に行われた「2023年度 全国高等学校ゴルフ選手権春季大会 文部科学大臣杯争奪 第44回 個人の部」に本校ゴルフ部から神谷ひなさん(高校1年)と松浦由奈さん(高校1年)が出場しました。神谷ひなさんが予選を通過し、21位タイでした。



テニス部

3月21日(木)から26日(火)に行われた全国大会の「第46回 全国選抜高校テニス大会」に本校の高校男子テニス部が東海地区の優勝校として団体戦に出場し、全国3位(岐阜県初)に入賞しました。今年8月に大分で行われるインターハイにも出場し、日本一を目指します。



今後とも頑張っている生徒たちへの応援をよろしく願っています!



ゴルフによる人格教育

麗澤瑞浪のキャンパスには、27ホールを有するゴルフ場があります。初代校長の廣池千英先生は、ゴルフをこよなく愛し、以下のような言葉を残しています。

「ゴルフは、人生行路と全く同じで、正道を真直に一步一步確実に漸進すれば、やがて目標に到達する。それに常に謙虚で強固な意志をもって粘り抜くこと、絶えざる研究と訓練等が絶対に必要である」

そこで本校ではゴルフを校技として定め、全校生徒が体育の授業でゴルフを学びます。指導には、ティーチングプロA級、ジュニア指導者資格を有し、日本ゴルフ協会ナショナルチームでのコーチ経験のある方をお迎えしています。



ゴルフで育む「9つの価値観」

7

感謝

Thanks

感謝の心を養う

自分がプレーできること、一緒にプレーしてくれる仲間がいること、すべてのことに感謝する。

8

思いやり

Consideration

思いやりの心を養う

自分と関わるすべての人が気持ちよくプレーすることができるように思いやりの気持ちを発揮する。

9

自立

Independence

自分が決めて行動した結果を引き受ける

コース上では自分の判断で戦略を考え、クラブを選択し、プレーする。プレー以外の場面でも、自分で考え、決断し、行動することが必要である。

4

正直・誠実

Honesty・Integrity

正直にプレー、誠実に行動する

審判のいないスポーツなので、自分でスコアや違反を正しく申告する。他の人が見ていない時でも行動や行為に責任があることを知る。

5

スポーツマンシップ

Sportsmanship

スポーツマンシップを培う

マナーとルールをよく知り順守する。

6

忍耐

Perseverance

忍耐をもってプレーする

失敗や障害にも自分やパートナーの成功のためにやるべき考えと行動をとる。

1

尊敬

Respect

尊敬の気持ちを示す

パートナーや周りの人、道具、ゴルフ場、コースやゲームの名誉や伝統に敬意を示す。

2

礼儀

Courtesy

礼儀正しく振る舞う

出会う人たちへきちんと挨拶をし、周囲を気遣う配慮（他の人がショットする際はじっとして静かにする。）をする。

3

責任

Responsibility

コースに対する責任を持つ

ゴルフコース上での行動に責任をもつ。ディボット・ボールマークを直す、バンカーをならす、プレーのベースを守る。

最新プログラム情報

自然豊かなキャンパスを
活用した情操教育

麗澤瑞浪の生徒は、なぜおらかなのか。なぜ共感力やコミュニケーション能力が高いのか。その答えは、瑞浪の大自
然に抱かれて学校生活を送っているからです。暑さ寒さ、急
な雨や雷、さまざまな虫との遭遇（笑）、思い通りにならな
い自然と向き合うことで、人は自ずと謙虚となり、自然に対
する畏敬の念、創意工夫する想像力を身につけることができ
ます。解剖学者の養老孟
司さんの言葉を借りれば
「自然の中で身体を動か
すだけで無意識に教育を
受けている」ことになる
のです。

麗澤瑞浪では、もう一
歩踏み込んで、生徒たち
に豊かな自然体験を提供
しています。キャンパイ
ンストラクターの資格を
有する先生と生徒たちが
一緒にキャンプをして、
数値では表現できないと
ても豊かな時間を過ごし
ています。



育みたい力

主体性・多様性・協働性・判断力・課題発見力など

世界が違って見えた、
学校内での大自然キャンプ

春日井一駆さん
高校2年生
惠那市立山岡小学校（岐阜県）出身

キャンププログラムに参加し、多彩な経験をえました。これ
までキャンプをしたことが無かったのですが、インストラク
ターの方々や、先生にサポートしてもらいながら、自然と最初
の一步を踏み出すことができました。いつも通っている学校の
敷地内にテントを張り、豊かな木々に囲まれ、見上げると広
い空の下と大自然の中のキャン
プ。いつも見ていたはずの景色が
なんだか違って新鮮で、輝いて見
えました。だからなのか、見て・
聞いて・触って・考えて、目の前
で起こる一瞬一瞬の出来事を、想
定外も含めて全力で楽しむことが
できました。また、一番印象に
残っているのは、「立つ鳥跡を濁
さず」という教えです。自分たち
が使わせていただいたのだから、
綺麗にすることは当然。この教え
は、自分の心の奥深くへと残り、
日常生活の他の場面でも応用して
いきたいと感じました。



2024年度イベント情報

中学イベント

※小学生向け

- 7/26 **金** ~ 28 **日** サマースクール
- 9/2 **月** ~ 7 **土** 部活動体験ウィーク
- 9/28 **土** オープンキャンパス+部活動体験
- 10/12 **土** 入試説明会+過去問題解説
- 11/16 **土** プレテスト（本校・東京）

高校イベント

※中学生向け

- 8/17 **土** ~ 18 **日** サマースクール
- 8/21 **水** オープンキャンパス
- 8/23 **金** オープンキャンパス
- 9/2 **月** ~ 7 **土** 部活動体験ウィーク
- 9/28 **土** オープンキャンパス+部活動体験
- 10/12 **土** 入試イベント
- 11/16 **土** 入試説明会+過去問題解説



中学イベントのQRコード



LINEのQRコード



高校イベントのQRコード



サマースクールのQRコード

2024年度入試情報

中学入試

- 2025年1月11日 **土** 1期入試
- 2025年2月15日 **土** 2期入試

高校入試

- 2025年2月1日 **土** 推薦入試
- 2025年2月8日 **土** 一般入試

地上4階建て。1・2階は講義室やラーニングcommons、3・4階は研究室・教員室で構成される。

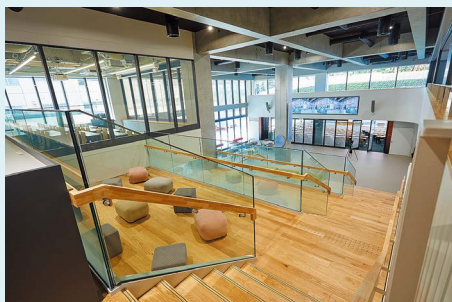
2024年4月、文理の学生が共に学びあう ワンキャンパスが誕生 新校舎「さつき」が完成!

さつきは様々な環境で力強く育ち、美しい花をつけます。
新しい学び舎で学生一人ひとりが明るく、力強く育ち、
それぞれの花を咲かせられるように
という思いが込められています。

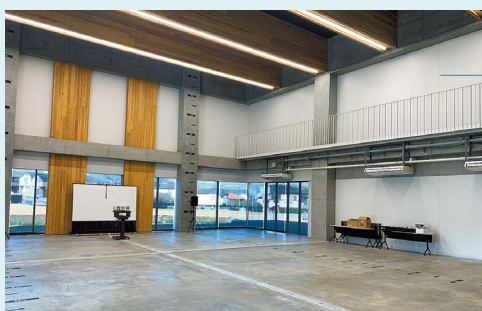


ラーニングホール

研究成果の展示や研究発表の場としても活用でき、大勢の学生と多彩な学術分野の交流を実現するスペースとなっています。



2フロア分の高さを持つオープンスペースで、勉強や交流場所に最適な空間です。
創業者・廣池千九郎へのオマージュとなる作品を展示しています。

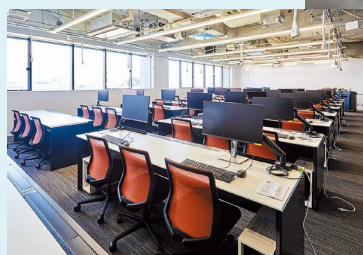


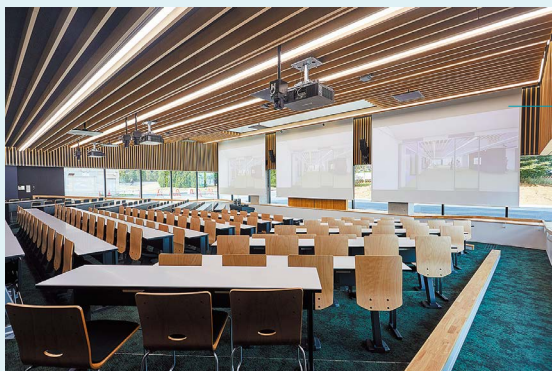
iArena 大型実験室

1階のiArenaは制作したロボットなどの動作実験や競技会に向けた練習など、多目的に使用します。

Sandbox & FabLab 演習室

2階にはソフトウェア・プログラミング演習を行うSandbox (Technology Sandbox) と、ロボット設計・制作実習などを行うFablab (Fabrication Lab) の2つの演習室があり、ここで学生の想像力・創造力をソフト・ハードとして形にする演習・実習科目を行います。



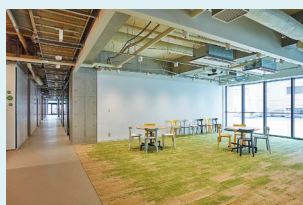


大講義室&講義室



1階の大講義室は200名の大教室。明るく開放感あふれる講義室は、座学の授業やセミナーなどに使用します。

毎日の勉強や研究のためのスペースが充実しています。



iStudio (Innovation Studio)



数学や統計、物理、プログラミングの理解や習得をサポートするスペース。教員やメンターが常駐し、1対1のきめ細かな指導を行うので、理数系科目に苦手意識を持っている学生も安心して学ぶことができます。さらに、プログラミングやロボットに関する実践型のプログラムや、ミニプロジェクト、イベントなども開催されます。自習やグループワークのためのスペースも完備しており、充実したキャンパスライフを過ごせる場として活用できます。

徳永学長のお言葉



この度、新校舎「さつき」が無事に竣工いたしました。完成に際し、多大なるご尽力をいただきました関係各位に心から御礼申し上げます。

本学は、創立以来文系大学として学びを提供してきましたが、2025年に90周年を迎えることを機に、今年4月に初めての理系学部として工学部を開設いたしました。その拠点となるのが校舎「さつき」です。

地上4階建ての校舎には、約200名収容可能な大講義室や、2フロア分の高さで開放的な大型実験室、数理科目やプログラミングを教員が1対1で指導する工学学習支援室（iStudio）など、最先端の学習と研究をサポートする環境が整いました。大勢の学生が行き交うオープンスペースとして活用できるラーニングホールは、学部を超えたコミュニケーションの場として期待されます。

校舎「さつき」を含むワンキャンパスで、文理横断・文理融合の教育を展開し、より広範な知識と視野を持つ学生を育て、世界と地域に貢献できる「グローバル人材」の育成を目指してまいります。

SDGs研究会が全国大会で 最優秀賞を受賞！

SDGs研究会が昨年12月に行われた全国大会「エシカル甲子園2023」に関東ブロック代表として出場し、最優秀賞にあたる「内閣府特命担当大臣賞」を受賞しました。3年連続3回目の出場となる今回は、「ウェルフェアトレードコーヒーの取り組み〜チェンジメーカーを日本全国へ〜」をテーマに発表を行いました。

産学連携に力を入れ、様々な企業と連携し社会に新しい価値を創出し



エシカル甲子園で最優秀賞！

ていることや、全国の学校に取り組みを広げるためにビジネスモデルを無償提供し、活動を全国へ波及させている点が大きく評価され、受賞につながりました。

中学3年生がイギリス研修に 参加しました

中学3年生は、「自分（ゆめ）プロジェクト」の一環として、2月にイギリス研修旅行を実施しました。中学生生活3年間の集大成となるイベントです。年度初めから、生徒たちは英語の授業等を通じてイギリス研修に向けた準備を進め、3学期には、現地の学校で行うプレゼンテーションやパフォーマンスの練習を重ねました。

このようにして実現したイギリス研修では、イギリス各地の観光のほか、ホームステイを行い、ホストファミリーと交流しました。また、現地校を訪問し、日本文化に関するプレゼンテーションを行ったほか、ダンス、合唱、ソーラン節など、クラスごとに準備してきたパフォーマンスを披露しました。

生徒たちはイギリスでの活動を通じて貴重な経験や沢山の学びを得て、全員が無事に帰国しました。

大英博物館



紙相撲の紹介



オックスフォード



さよならパーティー



多彩な国際交流&海外研修

新型コロナウイルスの5類移行に伴い、令和5年度は多彩な国際交流と海外研修が復活しました。

4月にはニュージーランドの高校女子ラグビー代表チーム、6月にはオーストラリア、7月にはブラジルからそれぞれ提携校の先生方や生徒が来校され、授業や部活動などで交流しました。10月には台湾から明道高級中學をお迎えし、姉妹校協定を

締結しました。

一方、長期休暇を利用して、多数の生徒が海外研修に参加しました。コロナ禍を経てオンラインでの交流も普及してきましたが、直接体験できることのありがたさが、直接体験の大きさを再確認した1年となりました。



明道高級中學との交流



海外研修 (カナダ)

「麗寮」の谷川研修

男女寮では、4月28～29日に新入寮生研修を行いました。この研修は、創立者の廣池千九郎博士について学び、その思いに触れて、これから寮生活を共に過ごしていく仲間たちと親睦を深め、寮生活の意義を学び、志を立てることを目的としています。

初日は、廣池千九郎谷川記念館で館長の講話を受講し、創立者の生涯と道徳教育にかけた想いについて学びとともに、創立者が谷川滞在中に過ごした麗澤館を見学しました。また、入寮してからの1カ月を振り返りつつ、4年生、5年生、6年生と



谷川記念館にて



見学の様子

寮で過ごしていくにあたっての志をスライドにまとめて発表を行いました。

2日目は、朝食後、バスに乗り込み廣池千九郎大穴記念館に移動し、創立者の最晩年の様子について学び、当時療養のために入浴されていた温泉や臨終の間などを見学しました。そして最後に谷川岳ロープウェイに乗って天神平へ移動し、まだ残っている万年雪で雪合戦をしたり、思い思いの時間を過ごしつつ親睦を深めました。

新入寮生たちはこの研修を通して、講話や見学で創立者について学びとともに、「心も体も癒やす」と言われたその温泉に同級生と共に浸かり、語らい、親睦を深めることができたようです。そして改めて寮生

としての自覚を深めて、3年間の寮生活に向けた志を立てていました。

令和6年度「DXハイスクール」に選定されました

本校が文部科学省の「令和6年度高等学校DX加速化推進事業（DXハイスクール）」に採択されました。この事業は、高校段階におけるデジタル等成長分野を支える人材育成の抜本的強化を図るため、情報、数学等の教育を重視するカリキュラムを実施するとともに、ICTを活用した文理横断的・探究的な学びを強化する学校などに対して、必要な環境整備の経費が支援されるものです。

世界で活躍する国際的日本人の育成に向け、これまでの取り組みを礎に、ICTを活用した更なる文理横断的で探究的な学びのための環境整備を進めてまいります。

卒業生の吉澤柚月選手がプロテストに合格！

卒業生の吉澤柚月選手（麗高74期）が日本女子プロゴルフ協会のプロテストに合格されました。1月には、その合格を祝し、これからの盛大なる活躍を祈念して、祝賀会を開催しました。吉澤選手は、「ようやくスタートラインに立てたところです。良い報告ができるように、これまで以上に精進していきます！」と抱負を述べられました。本校はこれからも吉澤柚月選手を応援してまいります。



ICTを活用した学習の様子



吉澤柚月選手

第2期生22名が卒業



卒業生代表挨拶

3月14日、

卒業証書授与式を挙行いたしました。式典では、担任からの呼名を受けて一人ひとりが堂々とした姿で卒業

証書を受け取りました。その後、櫻井讓校長から卒業という一つの節目を迎えるにあたって心温まる式辞が述べられ、廣池幹堂理事長からは卒業生の今後の更なるご活躍を祈って

力強いメッセージが祝辞として贈られました。

また、卒業生代表挨拶では、転入当時の不安や悩みを乗り越え、学年の垣根を超えた友人ができたことや、学校のような仕組みを活用しながら受験勉強を進められたことへの感謝とともに、家族や同級生、在校生、そして教職員への感謝の言葉も述べられました。

多彩な行事で高校生活を充実したものに

「月に一度は楽しい行事を」というコンセプトのもと、月一イベントと称して様々な行事を実施しています。1月24日には、教員全員と生

令和5年度実施の月一イベント

- 5月 麗澤杯ボウリング大会
- 6月 国立科学博物館研修
- 7月 プラネタリウム鑑賞会
- 8月 谷川・軽井沢修学旅行
- 9月 地方裁判所民事裁判ツアー
- 9月 麗樹祭（文化祭）
- 10月 アーティゾン美術館見学
- 10月 ハロウィーンパーティー
- 11月 麗澤杯ゴルフ大会
- 11月 筑波山登山
- 12月 東京ディズニーランド研修
- 1月 麗澤杯スポーツ大会
- 2月 バレンタインプチパーティー



で、参加者は教員・生徒混合で紅白の2チームに分かれて、ドッジボール、バレーボール、リレーの計3種目で争いました。3種目の勝ち点で勝利した赤組とMVP（2名）には、れいこう麗澤会より素敵な賞品が贈呈され大盛況のうちに幕を閉じました。

入学式を挙行

4月10日、第5期生の令和6年度入学式を挙行いたしました。本年度は通信制課程の式典会場として



としては初となる廣池千九郎記念館講堂にて執り行いました。式典では、まず担任による新入生紹介を行い、

新入生は緊張した面持ちでしたが、しっかりと返事をして立ち上がる姿が印象的でした。櫻井讓校長による式辞では「並んでいる沢が、お互いに潤し合い、周囲の草木もその沢のお陰によって青々と生い茂っている。これと同様、立派な人間になるうとする者は、すぐれた師のもとで、志を同じくする友と切磋琢磨し、人格の完成をめざす努力をすべきである」という麗澤の校名の由来と共に、出会いを心の栄養として夢の実現に向けて粘り強い努力を行ってほしいとメッセージが贈られました。

また、在校生代表の歓迎の言葉では、入学当時に自分自身も緊張や不安を感じていたこと、麗澤高等学校通信制課程での学校生活を経て友人ができ、自信を持てるようになったことが語られました。新入生に寄り添ったあたたかい言葉に、参列者の多くが感動されていました。

今回の新入生36名を加え、今年度は全校生徒数144名で通信制課程での学びがスタートしました。生徒一人ひとりにきめ細かい指導を行いながら成長を促せるようスタッフ一同尽力して参ります。今後ともご支援ご協力のほどよろしくお願い申し上げます。

修学旅行

通信制では、全学年を対象とした修学旅行を実施しています。行き先は関西方面（伊勢・京都・奈良・大阪）と谷川方面（みなかみ町・湯沢・軽井沢）の2カ所で、毎年交互開催となっています。どちらも単なる旅行ではなく、麗澤らしい研修的要素を含んだ行程となっていることが大きな特徴です。

関西方面（開催時期は冬）の概要は次の通りです。



初日は、三重県を訪れ「日本人の心のふるさと」と称される伊勢神宮（皇大神宮）を参拝します。出発に際しては参加者に対して、日本

宮の歴史等についての事前学習を行い、当日を迎えます。参加者全員で参拝をした後は、おかげ横丁にてお土産を購入したり、食事をしたりするなどして伊勢詣を楽しみます。2日目は京都市内（※令和6年度



は奈良市内を予定）を自由散策します。生徒は名所旧跡巡りやお目当ての店の買い物など、限られた時間内で思い思いの時間を過ごします。そして、この日のうちに大阪へ移動し、USJ（ユニバーサルスタジオジャパン）で閉園時間まで遊び、近隣ホテルに宿泊をします。

3日目も引き続きUSJを新幹線出発時間ギリギリまで満喫し帰路につきます。

谷川方面（開催時期は夏）の概要は次の通りです。

初日は創立者ゆかりの地である群馬県みなかみ町谷川温泉にある麗澤大学谷川セミナーハウスを宿泊地とします。廣池千九郎谷川記念館を見学し、館長より創立者と谷川温泉の



関わりについて講話をいただきます。当時のまま保存されている創立者が執筆活動を行った部屋を訪れた生徒たちは、学問的業績や当時の資料などに触れ、在りし日の創立者の姿に思いを馳せることができます。その夜は、生徒企画のレクリエーションを行い、参加生徒同士が親睦を深めます。

2日目は新潟県越後湯沢町を訪れ、釣り体験やバーベキュー、アクティビティを心行くまで楽しみます。特に、釣った魚をその場で調理し食する体験は貴重な経験と思い出になります。

3日目は夏でも涼しい長野県軽井沢町で自由散策となります。半日ではありますが、生徒たちはお気に入りの店を訪ね、食事やショッピングを楽しむことができます。移動は全て貸し切りバスですので、お土産が沢山になっても大丈夫です。

高大連携事業

同一キャンパス内に大学がある通信制高校は全国的にも大変珍しい存在です。麗澤大学との連携を深める

麗澤高等学校
Reitaku Senior High School

通信制課程



交通アクセス

- 〒277-8686 千葉県柏市光ヶ丘2-1-1 麗澤大学生涯教育プラザ5階
- JR常磐線各駅停車（東京メトロ千代田線直通）『南柏』駅
東口バス1番乗り場から東武バス【約4分】→『麗澤大学前』下車
※1番乗り場から出発するバスは、すべて『麗澤大学前』を経由します
 - 東武アーバンパークライン『南柏』駅から徒歩約15分

お問い合わせ先

最新情報はウェブサイトをご確認ください

TEL 04-7173-3780

MAIL adm.stm@hs.reitaku.jp

URL <https://www.hs.reitaku.jp/stm/>

ことが本校の大きな強みとなっています。大学図書館や学生食堂の利用をはじめとして、各学部から教授を招き出張講義を受けられるなど、一足先に大学生気分を味わうことができます。また、指定校推薦枠もありますので、毎年数名の生徒が麗澤大学へ進学しています。工学部と経営学部が新設され魅力が更に増し、生徒の進路選択の一つとして存在感が増しています。





カラフル・パワフル・ひろせふ2nd ～懐かしさと新しさを兼ね備えた～冬のひろせ祭

麗澤大学4年／麗大麗澤学生会部の今城一夏です。令和5年12月2日（土）に滋賀県高島市の淡海湖西生涯学習センター（旧広瀬小学校、以下センター）で「カラフル・パワフル・ひろせふ2nd ～懐かしさと新しさを兼ね備えた～冬のひろせ祭」を開催いたしました。

1886年に開校した旧広瀬小学校は、少子高齢化の影響により2016年に129年の長い歴史に幕を閉じました。現在は、公益財団法人モラロジー道徳教育財団が「淡海湖西生涯学習センター」として運営され、地域の方々や子どもたちの活動の場にもなっています。

この場所を拠点に、高島市内の様々な方が行き交い活力が生まれる場となるよう、10名の麗大生で企画をし、当日は高島市内の中高生などがゲスト出演、多くの方々がスタッフとして参加をしてくださいました。

プロジェクト発足から3年目に突入し、2回目のイベントとなった今回は、「音楽」と「縁日」を中心に様々なコンテンツを実施しました。

体育館では音楽ライブを行い、高島市立安曇川中学校吹奏楽部の皆さんの演奏でイベントのスタートを彩り、その後は高島市内の中高大生を中心に活動されているTensLiveの皆さんのバンドや弾き語りの演奏が響き渡りました。

麗大生が手作りで製作をした

「輪投げ」や「ボウリング」、「バスターゴルフ」、校内を探検しながら行うスタンプラリー、これまでセンターで行われてきた活動や美しい自然の様子を展示した「ひろせふ写真展」、校内にSDGsポスターを掲示し学びのきっかけ作りなども実施をしました。

また、閉校時より残されたままのタイムカプセルの開封式も行い、3つの世代の卒業生が集まりタイムカプセルを開封し、中に入った思い出の品々を懐かしみ楽しんでいく様子が見られました。

餅つきやしめ縄づくり、阪急スイーツの移動販売や各種ドリンクや和菓子の販売等はセンターの方々を中心に企画をしてくださいました。

子どもたちから、地元住民の方々、広瀬小卒業生の方々などをはじめ、総勢約230名にご参加いただき、様々な世代の方々や想いの繋がる場になることができました。



感想



まずは、昨年に引き続きプロジェクトを継続できたこと、イベントを実施させていただけたこと、関わってくださる全ての皆さまに感謝の気持ちでいっぱいです。

今年でプロジェクト発足から3年目を迎え、イベントの実施に向けて何名かの後輩たちも参加をしてくれました。

1回目のイベント終了後から、「来年はどうしようか」と自然と次回に向けた言葉をいただき、期待をしてくださる気持ちに嬉しく思いました。「この間、音楽室で音楽ライブをした人たちがいる」という話から自然と「音楽」というテーマになり、これまでの活動や前回のイベントの振り返りから出たたくさんさんのヒントをもとにイベントのコンテンツを考え、作りあげていきました。昔から旧広瀬小学校としての姿を知っている卒業生や地域の方々、それ以外の方々にとっても小学校というのには「懐かしい」場所。しかし現在はセンターとして、場所の用途が変わり、様々な取り組みが展開されている「新しい」場所でもあります。「懐かしさ」「新しさ」どちらも大事にしたい、そんな想いを持っていました。

何より今回は、イベントの出演者として、私たちと近い世代の地元の方々に参加してくださったことが嬉しく思いました。安曇川中学校の吹奏楽部は、部員数は少なくても顧問の方と生徒、お客さんが共に作り上げるス

テージでした。Teens Liveは、音楽好きが集まり「若者がつくる音楽ライブ」を目の当たりにしました。それぞれが作り出す雰囲気や音楽は体育館をいっぱいに広がり、惹き込まれる大きなパワーを感じました。

イベント当日は、ゆっくり座って音楽ライブを楽しむ方々や音楽にノリノリの小さい子、スタンプラリーをクリアするために校内を元気に周る子どもたちなど楽しんでいる姿がたくさん見られて嬉しく思いました。

また、事前の準備で現地訪問した際も含め、たくさんの方々をサポートしてくださりました。中には、私たちがセンターにすることを知りわざわざ会いに来てくださる方もいらつしやり、本プロジェクトがいかに多くの方々を支えられ、応援していただいていることを改めて感じる事ができました。大学を飛び出したからこそ、普段の学びを活かし、新たな気づきが得られる場だと感じています。自分たちの経験や利益だけでなく、私たちがここに来て活動をする意味をさらに考えてこれからも活動を続けていきます。支えてくださる皆さま、本当にありがとうございました。引き続き、応援して下さると嬉しいです。

麗澤大学国際学部4年／麗大麗澤会学生部
今城一夏



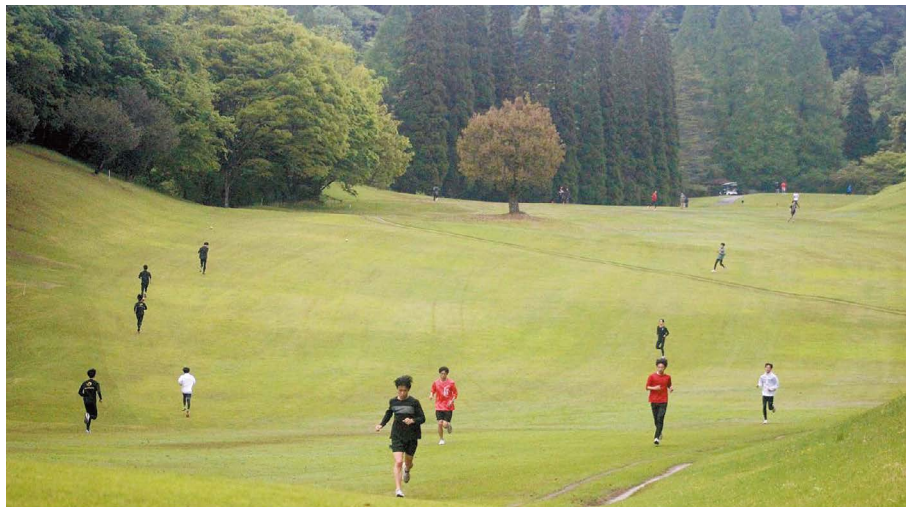
陸上競技部 名簿

学年	名前	出身地	出身高校
4	牛ノ濱 翔汰	鹿児島	鶴翔
4	工藤 大和 (副主将)	千葉	八千代松陰
4	小林 文留	三重	四日市工業
4	坂本 優騎	富山	高岡商業
4	鈴木 康也 (主将)	千葉	拓大紅陵
4	鈴木 龍星	宮城	東北
4	中野 貴誉 (主務)	鹿児島	鶴翔
4	廣瀬 啓伍	福井	美方
3	東 晃成	福井	美方
3	大塚 亮之介	千葉	市立船橋
3	神之田 大翼 (副主将)	鹿児島	鶴翔
3	小宮 尚栄	長崎	瓊浦
3	榊原 巧	宮城	東北
3	砂場 育夢	岐阜	益田清風
3	関 優樹	大分	鶴崎工業
3	鳥飼 智也	千葉	拓大紅陵
3	水上 流輝亜	福井	敦賀気比
3	若井 涼	東京	拓大第一
3	デイビッド シュンギャ ネイヤイ	ケニア	ケンスウェド
2	荒原 駿	茨城	鹿島学園
2	岡田 祥太	千葉	我孫子
2	小鹿 祐渡	愛知	津島東
2	清水 颯太	千葉	西武台千葉
2	杉本 翔輝	静岡	岡田
2	鈴木 優太郎	愛知	愛知
2	永戸 敢太郎	広島	世羅
2	中村 友翼	福井	美方
2	森川 耀	愛知	愛知黎明
1	笠井 心翔	岡山	水島工業
1	神之田 真生	鹿児島	出水中央
1	佐内 彪真	千葉	佐久長聖
1	廣瀬 颯将	長崎	鎮西学院
1	丸山 大地	神奈川	東京
1	皆川 武蔵	新潟	中越
1	宮原 星南	福岡	鳥栖工業
1	向井 明飛	岩手	埼玉栄
1	村上 明真	福島	学法石川
1	山崎 優汰	愛知	愛知黎明
1	山下 礼也	福井	鯖江
1	ブライアン キプトゥー	ケニア	

マネージャー

4	大羽 萌	千葉	流経大柏
3	伊藤 玲奈	山形	小国

監督	山川 達也
コーチ	原塚 大貴 井村 光孝



箱根予選に向けて

いつも陸上競技部を応援していただき、誠にありがとうございます。

チームは、6月23日(日)に行われる全日本大学駅伝予選会、10月19日(土)に行われる箱根駅伝予選会に向けてトレーニングを積んでおります。

GWの休暇期間には、麗澤瑞浪中・高の寮をお借りし合宿を行いました。

朝のトレーニングでは、起伏の激しいゴルフ場を走らせていただき、選手たちの脚力アップに繋がることができました。また、高校生が練習に参加してくれ、高・大連携を図ることができ、今後麗澤瑞浪の選手が麗澤大学で箱根駅伝を目指す、そんな日が来るかもしれないと期待しております。

4月には新しい留学生のブライアンが入学してくれ、デイビッドと一緒にレベルの高いトレーニングを積んでいます。5月9日から行われた関東インカレでは、デイビッドが練習の成果を発揮し、10000mで優勝することができました。

『麗澤大学、箱根駅伝初出場』。箱根駅伝の歴史に名を残せるこのチャンスを、チーム一丸となって掴み取れるよう取り組んでまいりますので、今後とも応援の程、宜しくお願いいたします。



金杯と大学野球部OB会

バントツク京子

GBの北部住宅でメンバーとお酒、その後コーヒー 1970年初頭



第8回OB会 柏にて



昭和45年度卒業生からGBに送られた金杯



故岡田雅行さん (1950~1992)



第1回OB会2009.10.7 高知にて

昨年(2023)12月6日、野球部OB会が柏市で開かれ、バントツク(以下GBと略称)と共に私も招かれ5年振りに再会。

参加者はGB来日当時(1969)、4年生だった倉重直次(29期)を筆頭に松浦幸夫、松岡省一、小島実、山田陽一、清水孝夫、中村康博、竹政幸雄、辻尾清一、岡田喜(故岡田雅行夫人)の12名、

箱の蓋の内側に以下のように書かれています。「To Mr. BANTOCK 昭和45年度野球部卒業生、小島、横田、中村、松浦、松岡、清水(名前省略KB)」。金杯が贈られたのは何故? その蔭には、雅行さんの大いなる尽力がありました。野球のない国イギリスから来たGBに、1年次生で野球部員だった雅行さんが、試合を見に誘ってくれ、そのルールや試合運びを英語で解説。GBにとってそれは非常に繊細かつサスペンス溢れるゲームでした。対外試合後は、彼等と自宅で一献飲み交わしました。それは、彼等にとって暖かい励ましになりチームの結束が強まり試合に勝つことに繋がっていったと、松浦さんの言です。



尚、常連の横田満久さんは今回欠席。まずGBが持参した雅行さんの写真にビールを供え、乾杯。次にGBは桐の小箱から「金杯」を取り出し、それで一人一人お酒を回し飲み、毎回の恒例です。

実はこの金杯こそ野球部とGBを今日迄結びつける重要な鍵なのです。

実は今回のOB会は第8回で、第1回は、松浦さん主導で2009年10月に高知で開催。この時も喜さんが参加、その後メンバーのお膝元の各地で開催続行。メンバーの近況として中村康博さんは、現在ドバイで日本への石油産出に携わっているとのこと、また松岡省一さんは、東京スカイツリー建設の折、お自分の勤めている会社がその一翼を担ったと以前報告あり、この会の前後に黒須万里子さん(38期)とその母上(91歳)及び里美さん(43期)にご案内役として大変ご親切にしてくださいましたことをここに記してお礼申し上げます。

松浦幸夫監修、写真提供、松浦及びGB



2023.12.7 OB会翌日にGB宅にて有志の方々と金杯を手を

麗澤大学 ホームカミングデー 6年ぶりの復活!

～現役大学生&麗澤大学麗澤会学生部 企画実行～

昨年9月23日（土・祝）に、麗澤大学で「ホームカミングデー」が6年ぶりに開催されました。食堂ひいらぎに在校生・卒業生・教職員合わせて200名を超える人が集まり、会場がたくさんの笑顔に包まれる一日となりました。

本イベントは、麗澤大学では2004年から始まり、2017年を最後にコロナ禍の影響もあり、開催が中断されていましたが、学生が「失われてしまったつながりを取り戻したい」とイベントの復活に向け立ち上がり、麗大麗澤会学生部3名を含む13名が企画・運営に挑戦させていただきました。学生が本イベントを企画・運営するのは今回が初めてです。

当日は、オープニングセレモニーから幕を開けました。セレモニー内では、新型コロナウイルス感染症の影響で卒業式を挙行できなかった2019年の卒業生に向けた「プチ卒業式」を行いました。学長、副学長より祝辞を頂き、参加者全員でお祝いしました。また、チェキで写真撮影ができる券をお渡しし、思い出として撮影した写真をプレゼントしました。

オープニングセレモニー後、ひいらぎやキャンパス内で3つのイベントを実施しました。

- 1 謎解きをしながらキャンパスを巡る「麗澤今昔物語」
- 2 ダンス部やアカペラサークル、麗澤模擬国連団体による「ステージ発表」
- 3 学生団体紹介、大学新学部紹介、在校生・卒業生・教職員がくつろぎながら交流できる「REITAKU3大エリア」

協力団体：麗澤模擬国連団体、陸上競技部学生 Supporters、馬術部、カフェ、スポーツチャンバラ、JaMeal、Be a Bridge!



当日は、たくさんの卒業生がお子様連れでお見えになることがわかり、急遽お子様向けのプログラムも用意しました。どのプログラムでも、卒業生、家族、教職員、そして在校生と一緒に楽しんでいる姿を見て、とても嬉しく思い、開催の意義を改めて感じました。

イベント終了後、卒業生からは「心が満たされた半日でした。」「素敵な会を設けてくださってありがとうございました。」「すごく、すごく楽しい時間でした！ また来年も楽しみにしています！」など温かい感想をいただきました。

最後に、このイベントを通して、私は、全体で「ただいま」「おかえり」の雰囲気を作れたこと、そして卒業生がまた会える場所、在校生が新しいネットワークを構築できる場所を提供できたことを嬉しく思っています。また、このイベントは何より続けていくべきであるということを強く確信しました。本活動に運営メンバーとして参加して下さった麗大麗澤会学生部、全面的にご協力いただいた麗大麗澤会、協力・応援して下さった教職員の皆様、本当にありがとうございました！

(本年は6月22日に開催いたしました)

Reitaku Welcome Back Party 2024

のご案内

「れいたく」の卒業生が世代や地域を超えてつながり交流する機会です。
会場は恩師、仲間たちとの「おかえり」と「ただいま」でいっぱいになります。
今年は麗大・麗高・瑞高 3校よりスピーカーを迎え「れいたく」の今を共有する時間や
仲間とつながる懇親会を企画しています。
また今年はより多くの皆様と時間を共有できるようにインターネット配信も計画中。
地域や世代を超えて「れいたく」でつながる一体感をともに味わいませんか？
25歳以下の方は無料でご招待します。



日時

2024年9月21日(土)

第1部 13:30~15:00 (13:00受付開始)

第2部 15:30~17:00 (15:00受付開始)

内容

第1部 「れいたく」の今を語る 各校活動紹介

(インターネット配信予定: 詳細は随時校友会HPでお知らせいたします。)

第2部 れいたくの仲間とつながる懇親会

会場

第1部 麗澤大学新校舎「さつき」

第2部 麗澤大学生食堂「ひいらぎ」

(または廣池学園キャンパスプラザ内レストランまんりょう)

詳細はお申し込みの際に別途ご案内いたします。

参加費

25歳以下の卒業生 **無料**

それ以外の卒業生は2000円

(第2部参加者のみ。同伴のお子様は小中高生無料)

申込

<https://forms.gle/Ym7uDxCee3ryWkRq7>



締切

第1次締切 8月18日(日)



麗澤各母校 令和6年度 執行部

麗澤大学

学 長



徳永 澄憲 (33瑞)

副学長



渡邊 信



堀内 一史
(36高大)



唐木 重典



柴崎 亮介

事務局長

小林 宏明

麗澤中学・高等学校

校 長



櫻井 譲

教 頭



西野 徹
(49高)



古川 圭介
(52高)



山本 崇之
(53高)

事務課長

横田 茂弘

麗澤瑞浪中学・高等学校

校 長



藤田 知則 (58高)

校長補佐



渡邊 康雄 (45高)

教 頭



高橋 周作
(54高)



松本 兼太郎
(58高)

事務部部长

川瀬 達也 (55瑞大)

麗澤幼稚園

園 長



竹政 幸雄 (32高大)

事務課長

服部 恵理子 (61高)

きな粉屋がつくる京都・伏見のおやつ



京土産で有名なハッ橋の原料の一つ、きな粉の製造卸を始め
すでに70年になります。

お蔭さまでほとんどのハッ橋メーカー様に納めており間接的に
岡平のきな粉は皆さまのお口に届いていると思います。そんな
きな粉屋が古い昔の屋号『柴屋長兵衛』を復活させ、自慢の
きな粉が楽しめるおやつのお店をオープンしました。

独特のとろける食感、銅鍋で炊くあつさりした甘さのカスタ
ードクリームをのせた『長兵衛だんご』です。富山県産のブラ
ンド米『新大正もち米』とメレンゲを合わせて作る求肥は、手で
持つ事のできないほどの柔らかさです。別添えのきな粉をたっ
ぷりかけてハーモニーをお楽しみください。長兵衛だんごと肩
をならべる名物がとろけるようにクリームなわらび餅です。
ほのかな苦みが心地よい芳醇な抹茶をカスタードクリームとブレ
ンドした『長兵衛わらび抹茶』。コクのある風味豊かな黒蜜に
カスタードクリームを練りこんだ『長兵衛わらび黒蜜』は大人気
です。もちろんこれも別添えのきな粉をふんだんにかけてお召
し上がりください。特殊工法で冷凍から解凍してお召し上がり
頂けますので全国何処へでも冷凍発送いたします。

京きなこ 岡平おかへい

岡田雅夫 (36高大) 〒612-8369 京都市伏見区村上町392-1 TEL075-601-0145
営10:00~16:30 (休水、土日祝日) <https://okaheikinako.com> インスタ@kyokinako.okahei



あなたのチャレンジを応援します。

MADE WITH IKUTA

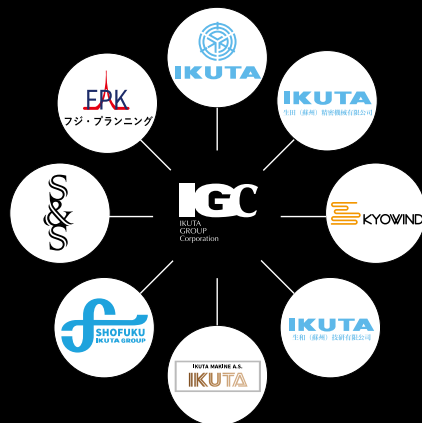
IKUTAと
「モノづくり」と
「人づくり」



生田産機工業株式会社

〒612-8241 京都市伏見区横大路下三栖辻堂町 6

グループCEO 生田泰宏 43 高



イクタグループ



八天堂は昭和8年に和菓子屋として開業し、2023年6月に創業90周年を迎えました。二代目は和洋菓子屋に、三代目はパン屋へと業態転換しながら、現在は冷やして食べる「くりむパン」を中心としたスイーツパンを企画・製造しています。千葉県木更津市にある『八天堂きさらづ』は、2017年より社会福祉法人かずさ萬燈会との共同企画でくりむパンの第二製造拠点として操業を開始。就労継続支援B型としても機能しています。

2023年4月には「楽しく、あたたかく、サプライズ」をコンセプトにした体験型のカフェ『八天堂カフェリキささらづ』をオープン。メニューは「10種のスパイスカレーセット（税込1950円）」や「半熟卵のハヤシオムライスセット（税込1950円）」などをご用意。メニューには、八天堂のカスタードクリームを添えて提供します。カスタードクリームをカレーやオムライスに合わせると、マイルドな味わいに変化します。八天堂ならではの「味変」をお楽しみください。

また、世界に一つだけのオリジナルパンを作れる「わくわくパン作り体験」や、くりむパンが製造される様子を360度でご体験いただける「八天堂VR工場見学」、新鮮なお肉や野菜、パンをBBQで楽しめる、手ぶらでOK「パンベキュー」といった体験型コンテンツをご用意しています。ご家族で、ご友人で、グループで楽しめる『八天堂きさらづ』にぜひお越しください。



八天堂きさらづ

千葉県木更津市かずさ鎌足2丁目2-22（かずさアカデミアパーク内）

☎0438-52-0810 【平日】10:00~16:00【土・日・祝】10:00~17:00 森光孝雅（45高）

ジャトー株式会社
取締役 相談役

小野 剛
(24高)

祝 京都全国大会

古川 正儀
(30高)

麗澤校友会の発展をお祈り致します。
株式会社松浪総合

代表取締役社長

松浪 進
(32高)

麗澤校友会の発展をお祈り致します。
株式会社ヴェールモード

代表取締役社長

松浪 緑
(36瑞)

祝 京都全国大会

生田 泰宏
(43高)

麗澤校友会の次世代応援
一連の取り組みに賛同します！

木津 孝道
(43高)

田口建設は、麗澤校友会をおうえんします
田口建設株式会社

代表取締役

田口 英樹
(43高)

丸福は、麗澤校友会を応援しています！
株式会社 丸福

代表取締役

福田 靖久
(45高)

麗澤校友会を通して、
麗澤在學生と卒業生を応援します

古川 正継
(45高)



「全国大会 in KYOTO」「次世代応援」「令和6年能登半島地震支援」
 「麗澤校友会協力」「母校協力」「箱根駅伝」のご協賛をいただいた方々（敬称略）

京都大会協賛金

橋本 侑子(20高)、山本 幾雄(23高)、小野 剛(24高)、菅沼 孝治(27高)、藤岡 庸一(29高)、古川 正儀(30高)、福本 宜男(31高)、廣池 幹堂(32高)、株式会社松浪総合代表取締役社長 松浪 進(32高)、片山 光雄(32高)、勝田 壽子(33高)、松本 浩一(33高)、辻尾 清一(33高)、青木 信幸(34高)、西村 新司(34高)、中山 佳英子(36高)、大上 磯松(36高)、辻博雄(36高)、松本 弘(36高)、有 限 会 社 岡 平 代 表 取 締 役 岡 田 雅 夫(36高)、野田 照之郎(36高)、株式会社ヴェールモード 代表取締役社長 松浪 緑(36高)、岡村 恭子(37高)、樋口 千代子(37高)、小泉 幸一(38高)、山崎 富美子(38高)、我孫子 順子(38高)、西村 順子(39高)、匿名(39高)、松本 真佐子(39高)、匿名(39高)、中井 佳子(39高)、中原 良和(40高)、飛世 寛文(41高)、花野 光代(42高)、生田 泰宏(43高)、田口建設(株) 代表取締役 田口 英樹(43高)、西村 統行(43高)、森 邦 明(43高)、犬飼 孝夫(44高)、生田 雅哉(44高)、太田 淳(44高)、福田 靖久(45高)、株式会社丸福 代表取締役 福田 靖久(45高)、古川 正継(45高)、株式会社八天堂 代表取締役 森光 孝雅(45高)、山添 順裕(45高)、永治 真樹(46高)、小泉 伊久治(49高)、河村 泰典(51高)、匿名(52高)、鈴木 康司(53高)、土山 善仁(53高)、佐藤 浩也(54高)、岩橋 栄太郎(55高)、長谷 享治(61高)

大)、田中 精則(62高)、樋口 真一郎(62高)、中山 尚子(66高)、みづこう 麗澤会

麗澤校友会 次世代応援協賛

生田産機工業株式会社 代表取締役社長 生田 泰宏(43高)、木津 孝道(43高)

令和6年能登半島地震支援金

被災されました皆様にご心よりお見舞い申し上げます。麗澤校友会として広く支援金を募りました。支援先が会員に限定されるものではありませんが、当会に寄せていただくに厚志十六万五千円をまとめて赤十字に寄付させていただきました。

雑賀 正光(31高)、佐々木 佳子(33高)、河瀬 祐司(34高)、上平 光孝(35高)、大上 磯松(36高)、飛世 寛文(41高)、秋本 薫(43高)、生田 泰宏(43高)、下村 幸子(52高)、麗澤校友会北海道支部

麗澤校友会協力金

菅沼 秀雄(13高)、松永 育三(17高)、小倉 啓司(18高)、田中 駿平(19高)、小島 佳子(20高)、有吉 正年(20高)、石波 英雄(20高)、中島 敬三郎(20高)、五百城 啓太郎(20高)、高岡 忠臣(20高)、上 晴久(21高)、高見 脩吉(21高)、横田 義信(21高)、岡田 智子(21高)、篠田 静江(21高)、新田 紘輔(21高)、森山 かね子(21高)、吉田 豊子(21高)、有限 敏(22高)、桑島 良磨(22高)、佃 洵(22高)、味村 昌明(22高)、大矢 知徳(22高)、加藤 匡司(22高)、澤村

和男(22高)、武藤 成生(22高)、森川 百合子(22高)、山岡 慶次(22高)、横田 武子(22高)、黒梅 吉英(23高)、岩畔 勝子(23高)、江間 良子(23高)、杉山 博子(23高)、多田 舜保(23高)、中根 拓代(23高)、新田 賢治(23高)、野口 佐智子(23高)、細川 菁子(23高)、宮内 智子(23高)、山本 幾雄(23高)、鈴木 一朗(24高)、田中 宏子(24高)、谷澤 淳子(24高)、三谷川 颯子(24高)、有阪 ひで(24高)、田中 新一郎(24高)、大、牛田 道雄(24高)、小野 剛(24高)、会田 璋子(24高)、加藤 栄一郎(24高)、早川 実(24高)、山田 等(24高)、淡島 成高(25高)、讚 井 たつ子(25高)、古川 定邑(25高)、石渡 敏子(25高)、成瀬 恭子(25高)、西澤 敏雄(25高)、藤田 淳子(25高)、光恒 志津子(25高)、宮本 美恵子(25高)、森雅子(25高)、池辺 祐三子(26高)、熊谷 和重(26高)、前波 寛子(26高)、武藤 梅子(26高)、大谷 誠之(27高)、上野 克行(27高)、菅沼 孝治(27高)、菅沼 芳子(27高)、町田 芳子(27高)、山岡 美美子(27高)、大橋 正光(27高)、奥本 章夫(27高)、國枝 邦洋(27高)、成田 義之(27高)、風澤 俊夫(28高)、安江 貞幸(28高)、宮島 泰郎(29高)、古賀 善治(29高)、関 俊章(29高)、高橋 好子(29高)、金坂 光雄(29高)、藤岡 廣章(30高)、山口 嘉洋(30高)、木股 初子(30高)、高谷 猛(30高)、森田 政見(30高)、稲葉 五十鈴(31高)、倉持 潔子

(31高)、匿名(31高)、関 哲夫(31高)、高橋 秀一(33高)、松本 浩一(33高)、門脇 本一(33高)、藤岡 育子(33高)、前田 三根男(33高)、笠井 晃(34高)、三浦 洋嗣(34高)、赤穴 新一(34高)、小林 希美(34高)、白濱 宏一(35高)、發坂 卓雄(35高)、村 横 文 江(35高)、吉沢 和人(35高)、川崎 義昭(35高)、酒井 篤子(35高)、佐藤 泰子(35高)、高橋 正道(35高)、豊田 恵子(35高)、中村 貞之(35高)、勝保 房子(36高)、辻博雄(36高)、堀内 一史(36高)、河田 純治(36高)、松本 卓三(36高)、松本 弘(36高)、宮本 雅由(36高)、寺崎 俊男(36高)、中田 啓子(36高)、太田 裕康(37高)、辻 秋江(37高)、戸辺 公恵(37高)、越智 千恵美(37高)、久保 田 悟史(37高)、刀川 昇二(37高)、武久 鎮顯(38高)、川島 則夫(38高)、山口 茂一(38高)、小林 弘忠(38高)、星 裕典(38高)、三浦 育子(38高)、村田 栄子(38高)、亀田 昌和(38高)、野本 真美(38高)、湯本 雅博(38高)、吉岡 美美恵(38高)、松本 真佐子(39高)、亀田 ことえ(39高)、外池 容(39高)、秋庭 宏次(40高)、石田 順二(40高)、加藤 智教(40高)、美馬 規佐子(40高)、松本 百代(41高)、若松 信明(41高)、亀井 圭子(43高)、熊田 仲宏(43高)、玉井 和代(43高)、山本 智恵子(43高)、横田 純代(43高)、鈴木 貴子(45高)、鱸 居千恵子(45高)、外池 幸恵(45高)、渡邊 充(49高)、石丸 健

二(49高)、松田 一枝(49高)、矢ヶ崎 芳恵(51高)、森川 幸(52高)、杉 慎 一 郎(53高)、横山 みのる(53高)、鈴木 綾(54高)、成田 篤美(55高)、匿名(56高)、松浦 貞雄(56高)、大谷 祥寛(57高)、新井 誠(57高)、安藤 仁(57高)、富田 裕之(58高)、神田 平(59高)、竹山 幸男(60高)、山本 諭(61高)、宮吉 秀樹(62高)、大久保 匡(67高)

母校協力費

小倉 啓司(18高)、高見 脩吉(21高)、山田 俊夫(21高)、多田 舜保(23高)、和倉 健二(25高)、相川 修治(25高)、大、相川 敦子(25高)、西澤 敏雄(25高)、田中 拓治(27高)、原 雅啓(27高)、木村 良平(29高)、木股 初子(30高)、稲葉 五十鈴(31高)、倉持 潔子(31高)、関 哲夫(31高)、吉田 美江子(32高)、門脇 本一(33高)、出口 孝信(33高)、吉村 省悟(33高)、笠井 晃(34高)、三浦 洋嗣(34高)、赤穴 新一(34高)、森原 敏行(34高)、白濱 宏一(35高)、中村 貞之(35高)、小野 昌秀(35高)、田口 ひろみ(35高)、河田 純治(36高)、岩竹 郁子(36高)、太田 育子(36高)、寺崎 俊男(36高)、太田 裕康(37高)、久保 田 悟史(37高)、池田 香(38高)、岡田 幸(38高)、石田 順二(40高)、中村 順子(41高)、藤本 佳美(41高)、飯田 秀志(42高)、森本 直子(43高)、横田 純代(43高)、種田 敏徳(44高)、小澤 幸穂(52高)、柳井 哲史(55高)、高柳 あずさ(56高)、大谷 祥寛(57高)、鈴木 良登(59高)、佐藤 良子(61高)、72 院、山本 諭(61高)、亀井 智子(66高)、前田 教博(68高)、大川 詩央(74高)

箱根駅伝(麗大陸上競技部)

小倉 啓司(18高)、田中 駿平(19高)、原田 精司(21高)、高見 脩吉(21高)、桑島 良磨(22高)、佃 洵(22高)、江間 良子(22高)、多田 舜保(23高)、木股 初子(30高)、門脇 本一(33高)、前田 三根男(33高)、笠井 晃(34高)、三浦 洋嗣(34高)、吉沢 和人(35高)、白濱 宏一(35高)、堀内 一史(36高)、寺崎 俊男(36高)、中田 啓子(36高)、太田 裕康(37高)、池田 香(38高)、岡田 幸(38高)、石田 順二(40高)、中村 順子(41高)、藤本 佳美(41高)、飯田 秀志(42高)、森本 直子(43高)、横田 純代(43高)、種田 敏徳(44高)、小澤 幸穂(52高)、柳井 哲史(55高)、高柳 あずさ(56高)、大谷 祥寛(57高)、鈴木 良登(59高)、佐藤 良子(61高)、72 院、山本 諭(61高)、亀井 智子(66高)、前田 教博(68高)、大川 詩央(74高)

おたより・住所変更

おたより

笠原 洋夫 (9専)

麗大のHCDのご案内状有難く拝受いたしました。行事関係諸氏学徒皆様に厚く感謝致して居ります。ところで、往生、近年頓に老衰激しく(本年97才)特に歩行俶ならぬ有様です。超高齢者の我が身にとつて、これが最後の機会と思える母校訪問と期別世話人の責務を果たせる折角のお誘いに何とでもお応えしたいのですが、意あつて果たせず断腸の思いで不参加です。学園の更なる発展とHCDご盛会、関係諸氏のご健勝をお祈り申し上げます。

小林 直陽 (78高)

日本大学卒業後、日本大学大学院に進学。23年より取手市役所社会福祉課で生活保護を担当している。様々な事情を抱えられた方々を可能な限り支援し、一緒に働く仲間の手厚いサポートを受けながら、ケースワーカー業務に日々奮闘中。

菅沼 孝治・芳子(望月) (27高)

麗高卒業して、60年目になります。夫婦ともに27期の同級生なので、麗大の箱根駅伝や、後輩たちのゴルフ大会等々、応援しています。孫達も現在4人、瑞浪中高でお世話になり、感謝しています。

田島 忠篤 (36高大)

定年退職後(2020年4月)より、モラロジ―道徳教育財団の客員教授をしております。来園の際はご一報ください。

上田 庸介 (38高)

〒223-0059 横浜市港北区北新横浜2-6-10ヴェルジェ新横浜Ⅲ
なしの郷6004
完全にリタイアして北海道より神奈川県に引っ越しました。宜しくお願い致します。

岡田 健一 (54大)

〒113-0021 東京都文京区本駒込2-28-11-B1909
同期の皆さんお元気ですか?おっさん頑張ってますよ。担々麵 辣椒漢を創業して16年、神田・駒込に続き、昨年6月に渋谷店を開業しました。世界中のお客様に愛される味を提供しております。お近くにお越しの際は是非ご来店ください。

井口 美穂 (59瑞、旧姓II山崎)

〒708-0841 岡山県津山市川崎554-26 東部水道工業(株)
5年前に結婚し、この地に参りました。春の鶴山公園の桜が見事なので、お近くにいらした際はぜひ一見してください。

大久保 真利子 (67大)

〒260-0802 千葉市中央区川戸町322-9
久し振り、千葉の方へ戻ってまいりました。皆様お元気ですか?転居を機に、ワイヤークラフトと石けんの自宅教室を始めました。インスタグラム→@sopandine ライン↓@wic636d 気になる方、いらっしやいましたら問い合わせ等、大歓迎いたします!最寄りJR鎌取駅です。

住所変更

菅沼 秀雄 (13高)

〒133-0057 東京都江戸川区西小岩3-33-12

林 道 (41瑞)

〒270-1505 千葉県印旛郡栄町竜角寺台2-17-8

則竹 勲仁 (47瑞)

〒460-0017 名古屋市中区松原3-7-3-602

判治 幹子 (52瑞、旧姓II田中)

〒510-0075 三重県四日市市安島2-3-21

三浦 勇生美 (58大)

〒101-0048 東京都千代田区神田司町2-15-5 グランジツト神田司町701

住所と苗字が変わりました

ウィクラマラタナ W.M.D.P. (58大)

〒270-2329 千葉県印西市滝野7-1-81

高岩 秀明 (60高大)

〒174-0043 東京都板橋区坂下2-4-8

竹山 幸男 (60大)

〒468-0003 名古屋市中白区鴻の巣二丁目627番地

中田 喜成 (67大)

〒961-0835 福島県白河市白坂下黒川391-1

野中 千裕 (74高)

〒065-0028 札幌市東区北28条東16丁目3-17 フィオーレ元町ⅢC-1号室

野上 恵理佳 (77瑞)

〒812-0044 福岡市博多区千代1-23-21-301

侯 舒瑜 (79大)

〒103-0015 東京都中央区日本橋箱崎町3-5205

恩師の言葉

とてもうれしいお話が聞けましたので、皆様にお伝えします。千葉県我孫子市にプロスポーツトレーナーで、「てがぬまフィールド鍼灸院・整骨院」を営む若林岳勝先生がおられます。若林さんは、柏南高等学校在学中でいらつした当時、麗澤高校テニス部と一緒に練習した仲間であり、私たち同様に幸先生から厳しい指導を受けていました。若林さんにとつては幸先生は自校の顧問の先生同様に恩師でもありました。

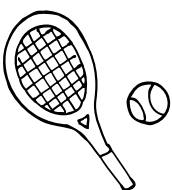
インターハイ予選で県大会に挑んでいた時、0-5で絶体絶命、しかもフェンスに激突し頭から血を流し、もはやここまでかと思つたとき、大きな声が響きました。

「どうした!目を覚ませ!」

幸先生の一言で奮起した若林さんは、見事に逆転勝利し、県大会を勝ち抜き抜きました。

恩師の一言は生徒にとつて「宝」であり「その一言で勇気づけられ」、「その一言で前に踏み出せる」一生の導きです。麗澤の教育はいつまでも校内だけでなく社会全体に良い実践であり続けていたいただきたいと心から願っています。

(小柴 孝之 45高)



山口県支部

3年ぶりに、黒須里美麗澤校友会副会長をお招きし、麗澤校友会山口県支部総会を開催した。黒須副会長には、映像を使って母校や麗澤校友会の現状等を、分かりやすく説明をしていただいた。懇親会では自己紹介や母校の思い出など語り合い、和やかな時間を過ごすことができた。



福井県支部

瑞浪から高橋教頭先生にお越しいただき、元気な瑞浪のお話をお聞きました。一層瑞浪を支援するとともに支部活動を継続していきたいと思います。



千葉県支部

令和になって初めての支部総会を廣池千九郎記念講堂で9月23日に開催しました。支部総会には45名の参加があり、内訳は40歳未満12名(27%)、40歳以上33名(73%)でした。会員名簿の同構成比が6320名(66%)：3312名(34%)であることからすると、圧倒的に40歳未満の参加率が低かったです。しかし、目標値30%に近く一定の成果がありました。また、学園創立90周年全国大会の内容を2つの仮案提示し、それについてのワークショップを行い、様々な意見を聞いたことは今後の企画につながられる機会になりました。



支部の活動から

三重県支部総会・懇親会

瑞浪から高橋教頭先生、林先生、青木先生にお越しいただき、瑞浪の近況をお話しいただきました。支部活動を更に活性化させたいと思います。



大阪府支部

1月19日に20名が参加して新年会を行いました。今年も大阪からの発信を増やしていきます！



麗澤校友会室のご案内



皆様、麗澤校友会室（一般社団法人麗澤校友会本部）の場所をご存じですか。この一年で何度か引越しをしましたが、現在は大学の校舎「あすなる」の1階に落ち着くことができております。少ないスタッフで運営しておりますので（平日は1人はおります。多い時でも3人です）、十分なおもてなしはできませんが、学園にお越しの際にはお立ち寄りくださいませ。なお、申し訳ありませんが土日は閉室しています。

一般社団法人麗澤校友会 令和6年度役員

名誉会長
顧問
名誉会員

廣池 幹堂 (32高)
宮嶋 邦彦 (15高短) 山本 幾雄 (23高) 小野 剛 (24高) 岡田 恭彦 (28高)
廣池加津子



代表理事・会長
松浪 進 (32高)



代表理事・副会長
黒須 里美 (43高大・麗澤大学麗澤会会長兼務)

専務理事
理事・副会長
理事

上平 光孝 (35高)
松浦 貞雄 (56高大)
田中 敏滋 (31高) 村田 雅洋 (41瑞) 川島 正敬 (42瑞大) 徳永 陽子 (42高大)
田口 英樹 (43高) 高野倉 匡人 (44高) 林 章浩 (44瑞大) 森光 孝雅 (45高)
永治 真樹 (46高) 平野 和芳 (46大) 橋富 英仁 (50高) 平原 由樹 (57大)
富田 裕之 (58大) 西山のりこ (60瑞大院) 服部 恵理子 (61高) 白澤 美幸 (63高)
廣池 慶一 (64瑞大) 松野 大祐 (69大)
木津 孝道 (43高) 福田 千恵 (63高)
米田 隆彦 (52大)

監事
事務局

麗澤大学麗澤会

会長
副会長
幹事

黒須 里美 (43高大)
松浦 貞雄 (56高大)
平原 由樹 (57大) 富田 裕之 (58大) 西山のりこ (60瑞大院) 吉田健一郎 (60院)
丸 優泰 (63大) 松野 大祐 (69大・事務局局長兼務)
山川 麻由 (76大)
平塚 隆仁 (特)

事務局次長
事務局

れいこう麗澤会

会長



白澤 美幸 (63高)

副会長
事務局長
幹事

永治 真樹 (46高) 重松 雅治 (66高)
佐坂 浩二 (50高)
増田 光辰 (46高) 諫山 佳子 (51高) 中山 理恵 (57高) 木村 道生 (58高)
風澤 俊之 (60高大) 生方 綾香 (78高) 服部かな子 (80高) 高田 空也 (81高)
安武 智佐 (42高) 三浦 礼子 (51高)
小島 智子 (55高)

監事
事務局

みずこう麗澤会

会長



川島 正敬 (42瑞大)

副会長
事務局長
常任幹事

位田 耕一 (43瑞) 伊藤 敏大 (54瑞) 長谷 亨治 (61瑞大)
加藤 昇一 (64瑞)
甲斐 誠 (37瑞) 川嶋 光人 (37瑞) 塚本 正寿 (38瑞) 内海 俊明 (40瑞)
堀 一宏 (43瑞) 則竹 勅仁 (47瑞) 野瀬 博経 (48瑞) 阿部 浩司 (49瑞)
山本 和博 (52瑞大) 望月 正人 (57瑞大) 小栗 加奈 (57瑞) 神田 和 (62瑞・広報担当)
竹内 巧 (65瑞) 宮田 祐嗣 (66瑞) 谷淵 貴啓 (67瑞)
安江 盛一 (38瑞) 安藤 誠子 (45瑞) 小倉 智代 (48瑞) 山崎 保美 (52瑞)
笹原 司之 (54瑞) 鷲見 仁美 (55瑞) 松瀬 光 (60瑞) 川崎 匡剛 (61瑞大)
安藤みゆき (62瑞)
伊藤 健文 (68瑞) 林 俊紀 (72瑞・庶務・会計担当)
麻生 裕子 (42瑞)

幹事

事務局

廣池学園創立90周年記念大会開催のご案内

詳細は来年7月の会報とホームページでお知らせします。
皆さま方のご参加を心よりお待ちしております。

令和7年11月9日(日)

日時

11時 受け付け開始
12時 開会
15時 終了

※時間は前後する可能性あり

場所

シェラトン・グランデ・
トーキョーベイ・ホテル

千葉県浦安市舞浜1-9



詳しくはコチラ



あの時の出来事 先生に感謝のコトバを伝えませんか。
あなたの会いたい先生を教えてください!

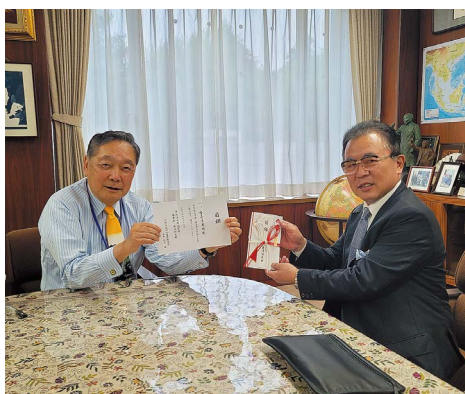
chibareitaku@gmail.com ヘメール送信

麗澤をつむぐ：麗澤校友会千葉県支部 支部長 染谷菜摘 (72高大)

大会の企画・運営に
関わりたい方
大募集!

大会の企画や運営に関わって、世代を超えて麗澤を語る時間を共有
しませんか? 大会の企画や運営に関わりたいという方を募集! た
くさんの応募をお待ちしています!
一緒に麗澤を語りましょう!

詳しくはコチラ▶



学校法人廣池学園に寄付

麗澤大学が新たに工
学部と経営学部を開設
し(詳しくは本誌16
ページをご参照くださ
い)、校舎「さつき」
も新築されたことをお
祝いして、麗澤校友会
から学園に一千万円を
寄付しました。



新入生に心のカレンダーを
プレゼント

今年度の3母校の新生全員に、中高生(柏の通信制課
程を含む)には「中高生のための心のカレンダー」を、大
学生には「大学生のための心のカレンダー」をプレゼント
しました。

大学も含めて「道徳」の授業等でご活用いただけます。

麗澤
大学

自分の目で見て、聞いて、麗澤を体験してみよう!!

オープンキャンパス

2024年4月、麗澤大学は工学部・経営学部を新たに設置し、文理横断・文理融合型の総合大学へ進化しました。5学部14専攻のすべての学生がひとつのキャンパスで学ぶ「ワンキャンパス」でどのような学びや学生生活が待っているか、麗澤大学生や教職員からお話を聞いてみませんか？

緑あふれるキャンパスで皆さまをお待ちしております！

開催日 7月21日(日)、8月4日(日)・18日(日)、25日(日)、9月15日(日)

※無料駐車場あり、保護者の方も一緒にご参加いただけます

主なプログラム 大学・入試説明、学部紹介、キャンパスツアー、学部展示ブース、入試個別相談など

※要申し込み。開催日の約1か月前より麗澤大学ウェブサイトよりお申し込みいただけます。

各回のプログラムは麗澤大学ウェブサイトで随時お知らせいたしますのでご確認ください。

麗澤
中高

サマーチャレンジ寮体験2024

参加者募集



この夏、麗澤高校では毎年恒例の「サマーチャレンジ寮体験」を実施します。集団生活で養われる「感謝・思いやり・自立」の3つの心と熱い友情。寮体験では麗澤高校生（寮生）が皆さんをサポートして、実際の寮生活を送ります。もちろん、高校の授業も体験できます。中学生の皆さんの参加をお待ちしています。

開催日 8月24日(土)～25日(日)

1泊2日

対象 中学2・3年生(男女各15人)

申込締切 8月18日(日)

参加費 4,000円(食事、レンタル布団代、保険代等)

問い合わせ先 麗澤サマーチャレンジ寮体験係
(本校ウェブサイトの申し込みフォームからお申し込みください)

☎ 04-7173-3700(学校代表)

麗澤
瑞浪

「この夏の思い出をつくろう 日本一広く、自然豊かなキャンパスで!」

サマースクール

特設サイトは
こちらから

大自然に囲まれた広大なキャンパスで、全国から集まる仲間とともに、五感を使って学びませんか？ひと夏にちょっとした発見や成長を実感できるイベントです!!

生徒スタッフがサポートします。皆さまの参加をお待ちしております!



生徒スタッフと教職員一同がお待ちしています!

	小学生	中学生
対象	5・6年生	3年生
開催日	7/26(金)～28(日) 2泊3日	8/17(土)～18(日) 1泊2日
申込締切日	7/15(日)まで	8/4(日)まで
主なプログラム	体験授業、夜のレクリエーション等楽しんでいただけるプログラムをご用意!	
参加費	10,000円	5,000円
問い合わせ	中高・入試広報課(本校ウェブサイトよりお申し込みください) ☎0572-66-3140 E-Mail: mz-reitaku@mz.reitaku-u.ac.jp	